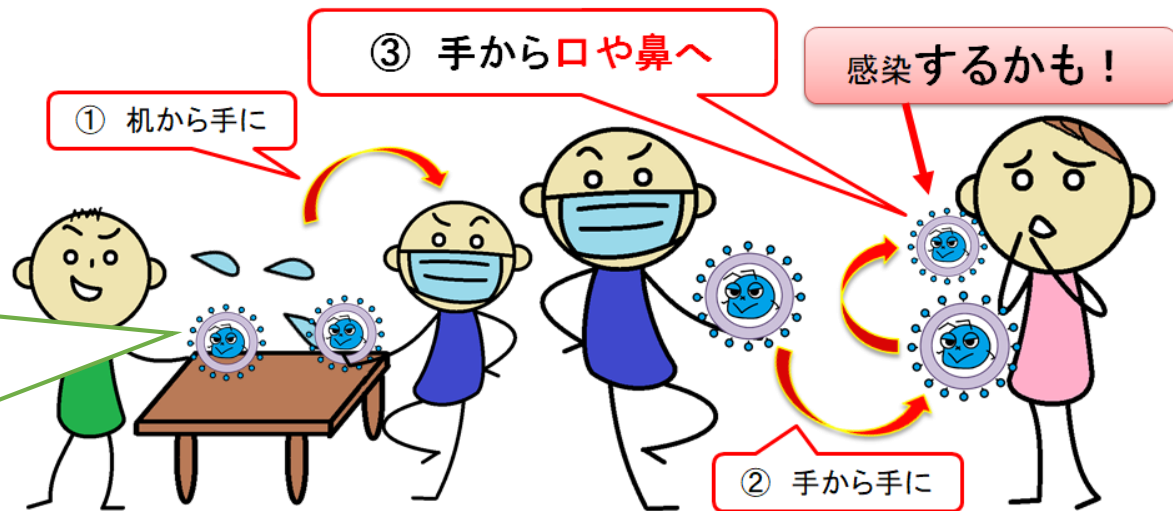




# 養生（1／3）

**養生 = ウイルスが付着しそうなところにカバーをかけること**

バスにウイルスが  
付着するのを予防  
または  
カバーを、  
ウイルスごとにはがす



## 養生するときのポイント

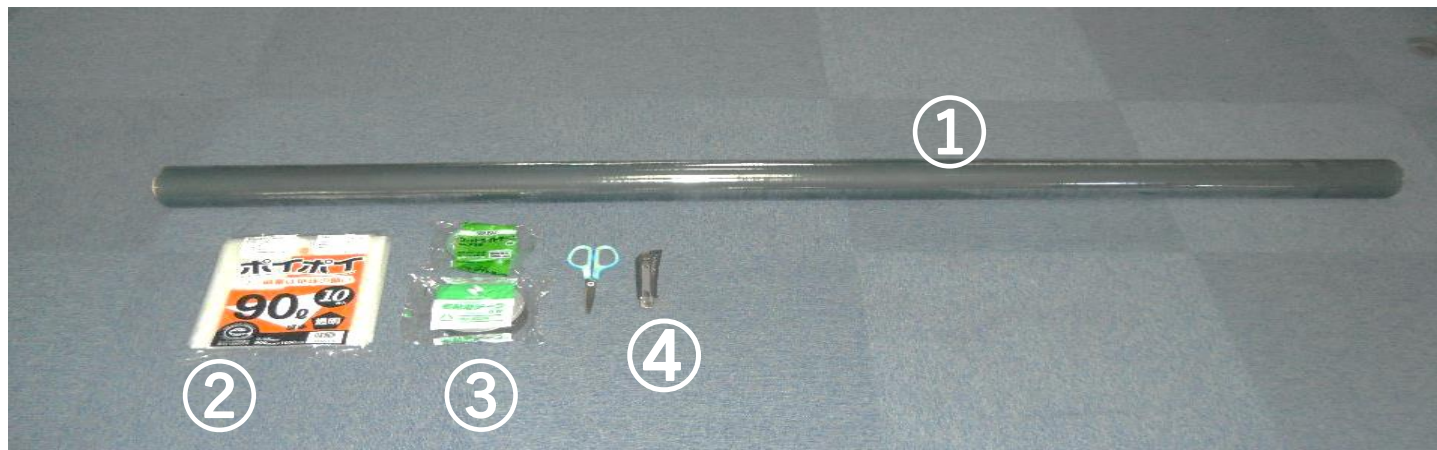
- 1 **陽性者が触れそうなところ**にカバーをする。
- 2 洗浄・消毒が難しいところにカバーをつけ、洗浄・消毒を容易にする。



## 養生（2／3）

### 準備物品

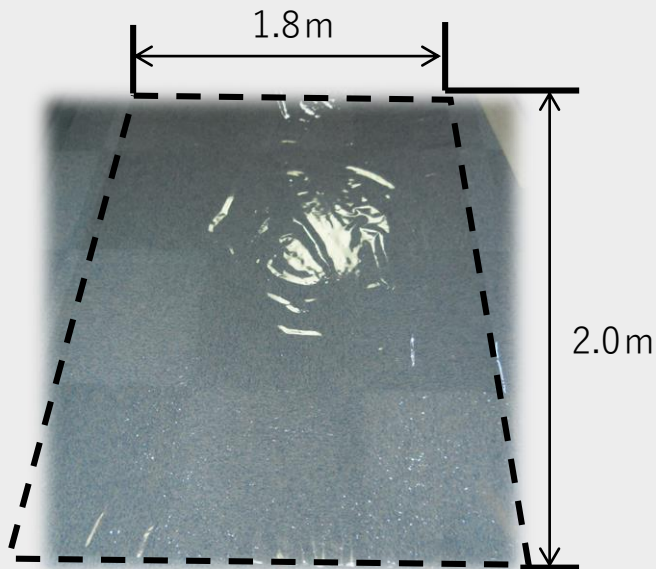
- |   |                |
|---|----------------|
| ① ビニールシート（透明）1.8m×50m×1本<br>（ビニールシートのみで養生時） | ③ 養生テープ等×7個    |
| ② ゴミ袋（90ℓ）×70枚<br>（ゴミ袋による座席養生時）             | ④ はさみ及びカッターナイフ |



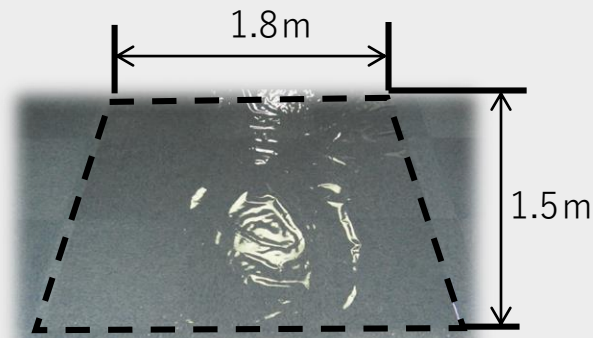
※ 座席の養生は交換せず消毒を実施して使用可、破れた場合は消毒後、交換。  
輸送支援終了後、養生を外す際は、全て消毒後に実施。



## 養生 (3 / 3)



① 運転席と乗客の仕切り用に  
ビニールシート **2枚**を準備



② 各座席の防護に必要な  
ビニールシート **21枚**準備



# ビニールシートを使ったバスの養生（1／2）



① 準備したビニールシートを座席に垂らす。



② 座席下を持ち上げる。



③ ビニールシートを巻き込み固定



④ 座席下を戻し、ビニールシートを整える。



⑤ 背もたれ裏側をテープで固定



⑥ 補助席を倒し、余りを下で固定



⑦ 両端を緊張し後ろ側に回す。



⑧ テープでまとめて固定



⑨ カッターを使用し、シートベルトを取り出す。



⑩ シートベルトを取り出し整える。



⑪ 補助席を倒し、ビニールシートをかけて固定



⑫ 完成





## ビニールシートを使ったバスの養生（2 / 2）

運転席と各座席とのゾーニングを以下の要領で実施する。

①



ビニールシートを中央で50cm重ね運転席側をテープで天井に固定

②



反対側からも同様にテープで補強

③



両サイドも空気漏れがないようにテープで固定

④



1列目の座席下にもテープで固定

⑤



重ねたビニールシートの端部分に目印としてテープを貼り付け

⑥



最後にすべてのカーテンを閉めて完成※

※ プライバシー保護の観点から実施



# ゴミ袋を使ったバスの養生（1 / 1）

90ℓゴミ袋を使用する際は、以下の要領で実施する。



① 90ℓゴミ袋を準備



② 2席分の背もたれを包み込む。



③ 下まで隙間なく整える。



④ 座席下を外す。



⑤ ゴミ袋に座席下を直接入れる。



⑥ ゴミ袋の残りをたたんで固定



⑦ 座席下を元に戻す。



⑧ シートベルトで袋を破らないよう注意



⑨ 補助席を倒し、ゴミ袋をかける。



⑩ テープで固定し、整えたら完成